

## 前日本弁理士会会長 筒井 大和 氏 特別講演会

# 『今だからこそ目指すべき資格は「弁理士」だ！』

7月30日(土) LEC 新宿エルタワー本校にて

各種資格・国家試験の総合スクール東京リーガルマインド(LEC)は、7月30日(土)にLEC新宿エルタワー本校にて、前日本弁理士会会長・筒井大和氏をお招きし、『今だからこそ目指すべき資格は「弁理士」だ！～知財業界で求められている人材とは？～』と題した特別講演会を開催いたします。

### 【弁理士とは？】


特許庁が扱う特許権、実用新案権、意匠権、商標権の4つの権利(産業財産権/工業所有権)に関するすべての手続を業務として代理することができる国家資格を持っている者をいいます。発明・考案・意匠・商標について、出願・審判請求手続等を代理して、それを特許庁に登録させ、その後も権利を維持することに努めています。近年、知的財産の重要性が高まる中で、弁理士の業務は知的財産全般に拡張しており、弁理士の重要性及び社会的役割は拡大しています。

### ◆ 知的財産を守るエキスパート

弁理士の仕事は多岐にわたりますが、その中でも、いわゆる専権業務である特許・実用新案・意匠・商標の出願権利化業務が中心となっており、技術の知識を活用する場面が多くあります。また、権利を取得した後に第三者に無断使用された場合は、訴訟にかかわることもあります。そのため、弁理士は、法律的素養と最先端の技術情報・知識というタイプの全く異なる専門分野に強くなければなりません。さらに、近年の知的財産への人々の意識の高まりや2008年の弁理士法改正によって、弁理士業務は拡大しており、一層幅広い知識のある弁理士が必要とされています。

本講演会では、長年、弁理士業界の第一線で活躍され、実務に精通されている筒井氏に、弁理士が、知財のプロフェッショナルとして、ものづくりの全般にわたり、どのように関与して実力を発揮するべきかをお話いただきます。あわせて、弁理士が備えるべき資質や、社会から弁理士に求められる事項について、ご自身のご経験をもとにご講演いただきます。

### ◆ 講演会概要

タイトル	今だからこそ目指すべき資格は「弁理士」だ！～知財業界で求められている人材とは？～	
講師	つつい やまと <b>筒井 大和 氏 (前日本弁理士会会長/弁理士)</b> <略歴> 1968年 慶應義塾大法学部卒業。1981年東京理科大学工学部Ⅱ部電気工学科卒業。1975年 弁理士登録。1980年 筒井国際特許事務所設立。2007年 日本弁理士会関東支部長。2008年 日本弁理士会執行理事。2009年 日本弁理士会会長。	
開催日時	2011年7月30日(土) 10:30～12:00 ※質疑応答含む	
会場	<b>LEC 新宿エルタワー本校</b> 【所在地】東京都新宿区西新宿 1-6-1 新宿エルタワー(受付18階) 【交通】JR 線新宿駅西口より徒歩4分。西口地下街を直進(右手に小田急エース北館)、つきあたり(スバルビル)を右に曲がる。エスカレーターで2階エレベーターホールへ。B12-21 エレベーターを利用。	
参加料	無料	
対象	弁理士にご関心のある方、弁理士を目指している方、弁理士業務に従事されている方など	

★ 詳細はこちら→<http://www.lec-jp.com/event/entry/index.php?id=2278>

\*\*\*\*\*

本件に関するお問い合わせ LEC東京リーガルマインド コールセンター TEL:0570-064-464

取材に関するお問い合わせ LEC東京リーガルマインド 広報課 TEL:03-5913-6220